

## ■ ガラス用フィルム施工職種技能検定試験の合否の基準

受検者の合否の判定は次の基準によって行う。

- (1) 1級及び2級の学科試験は加点法とし、満点の70%以上を得点した者を合格と判定する。
- (2) 1級の実技試験は作業試験は減点法で、ペーパーテストは加点法で行い、満点の70%を得点した者を合格と判定する。ただし、ペーパーテストの得点が配点の3割未満の場合は、不合格と判定する。
- (3) 2級の実技試験は減点法とし、満点の70%以上を得点した者を合格と判定する。

### 【ガラス用フィルム施工技能検定】

#### ◆ 建築フィルム作業

等級	試験方式		試験時間		配点	合否基準
			標準時間	打切り時間		
1級	実技試験	作業時間	60分	75分	70点	70点
		ペーパーテスト	45分		30点 (所要点9点)	
	学科試験 (真偽法25問、択一法25問、計50問)		70分		100点	70点
2級	実技試験		60分	75分	100点	70点
	学科試験 (真偽法25問、択一法25問、計50問)		70分		100点	70点

#### ◆ 自動車フィルム作業

等級	試験方式		試験時間		配点	合否基準
			標準時間	打切り時間		
1級	実技試験	作業時間	60分	75分	70点	70点
		ペーパーテスト	45分		30点 (所要点9点)	
	学科試験 (真偽法25問、択一法25問、計50問)		70分		100点	70点
2級	実技試験		75分	90分	100点	70点
	学科試験 (真偽法25問、択一法25問、計50問)		70分		100点	70点